

会員に入会されますと月刊誌「道路」をお送りします。
最新号のみ購入希望の方は info@road.or.jp までお申し込み下さい。



10
October
2016
Vol. 907

C O N T E N T S

3 巻頭インタビュー

熊本地震で浮上した地方の道路の
防災対策の課題を考える

溝上 章志

特集 道路と防災 -熊本地震への対応-

10	平成 28 年熊本地震への対応 被災状況と復旧の取組	今田 一典
14	熊本地震による高速道路の被災と復旧状況 通行止めの早期復旧に向けた取組	檜山 公洋
18	熊本地震における道路構造物の被災と課題 国総研、土研による被災状況調査より	木村 嘉富
22	防災拠点としての「道の駅」の役割 熊本地震における被災地の救援活動や避難者の受入等の事例をもとに考える	全国「道の駅」連絡会
26	熊本地震における物流事業者の対応 支援物資の輸送活動で見えてきた道路情報提供の課題	元岡 章

31	交差点	
32	オープンカフェ -sidewalk cafe-	
	地域いきいき：関東	
34	宇都宮大学と連携し道路の除草推進 雑草の生態と制御を研究する機関の知見を活用した 宇都宮国道事務所の取組	佐藤 淳一
	リレー連載 道の駅 - 地方創生の現場から -	
36	第 12 回 道の駅「蛭街道西ノ市」 幻想的な“ホタル観賞ツアー”と 温泉が蘇らせた農山村の賑わい 山口県全体の交流促進を図る観光拠点を目標として	下口 田鶴子
	ZOOM UP 道路技術の最前線	
38	横浜環状北線大熊川トラス橋の架設 河川区域の施工制約から異例の「送り出し工法」を採用	齋藤 剛/山内 隆
	平成の歴史街道を往く - 歴史の道調査報告書を踏まえて -	
40	第 13 回 東海道を往く その参 桑名宿～坂下宿	鈴木 和平
46	国内のうごき	
30	特集を終えて	47 統計資料 53 編集後記
44	協会からのお知らせ 「世界道路協会 (PIARC) グダンスク冬期道路会議論文募集のお知らせ」	
49	日本道路協会出版図書案内	
巻末1	正会員入会のご案内	
巻末2	図書発刊のご案内「道路技術基準 温故知新 -道路関係技術基準の誕生から現在までの記録-	

表紙写真 熊本地震 復旧・復興へ

4月に発生した「平成 28 年 (2016 年) 熊本地震」。今号表紙は、発災直後から早期の復旧・復興に向けた各対応写真で構成。①道路被災調査 (南阿蘇村)、②土砂崩落で全面通行止めとなったミルクロード (県道北外輪山大津線) (大津町)、③通行止めから 6 日後、道路啓開により復旧したミルクロード (大津町)、④通行止めから 1 週間で復旧した国道 443 号 (益城町)、⑤ドローンを活用し、安全・迅速に被災状況の調査を実施 (南阿蘇村)、⑥不安定土砂の崩落による二次災害を防ぐため、無人化施工により土留盛土工等を施工 (南阿蘇村)、⑦操作室の遠隔操作状況 (南阿蘇村) (写真提供：国土交通省九州地方整備局)

Main Contents

3	Interview Issues on Disaster Prevention for Regional Roads Raised After the 2016 Kumamoto Earthquake MIZOKAMI Shoshi
	Special Feature Road and Disaster Prevention - in Response to Kumamoto Earthquake
10	Response to the 2016 Kumamoto Earthquake IMADA Kazunori
14	Affected Highways and Their Restoration Status from the Kumamoto Earthquake KASHIYAMA Kimihiro
18	Challenges for Affected Road Structure from the Kumamoto Earthquake KIMURA Yoshitomi
22	The Role of the “Michi no Eki” as a Disaster Prevention Base All Nippon Michi-no-Eki Network
26	Logistics Operators’ Response to the Kumamoto Earthquake MOTOOKA Akira